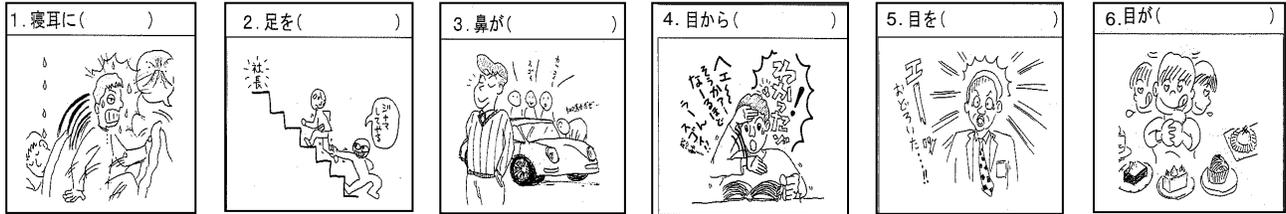


Q: 絵をみて、( ) にあてはまることばを考えましょう。(答えは一番下にあります)



## シリーズ 先輩に感謝!

今日のろう学校・ろう教育の輝かしい伝統をつくった先輩を紹介します。

### ものづくり好きな私

小さいころから乗り物好きでその大好きな乗り物はどうやって作っているの?という興味がいつもわきました。プラモデルも好きで、「ガンダム」等をたくさん組み立てました。

物作りは、覚える・作る・考えるという過程を通じて生じる感覚が楽しいです。

2000年国際アビリンピック(開催:チェコ)にて日本代表に選ばれました。私にとっては難解な課題だったので競技では入賞することができず残念な結果でした。実に悔しい思いをしました。その悔しい気持ちを大切に、木工の技術向上に励んでいます。今の仕事は各地百貨店の化粧品ブランド店舗の什器、壁面パネル、ディスプレイ等特注専門の製造です。商品は0.5ミリ以上のずれは許されないことになっています。当たり前ですが、図面通り正確に、丁寧に作らないといけません。木工の職人は高齢化が進み次第に退職者が増えてきています。器用さのある若手の人が熱意をもって木工の世界に入ってきて欲しいところです。

#### よしかわ かずし 吉川 和志さんのプロフィール



<<http://www.kanemoku.com/news/newstop.html>>より引用

- 生まれ：1977年12月29日瑞穂町
- 学 び：幼稚部から専攻科まで長崎ろう  
小学4まで寄宿舎→通学
- 勤 務：現在、カネモク工業株式会社勤務
- 資 格：1級家具製作技能士

←自転車を  
“木”だけで  
作ったこと  
などで知ら  
れる会社で  
す!



写真: カネモク工業株式会社 勤務 吉川 和志さん

#### よしかわ かずし 吉川 和志さんからのコメント

国際アビリンピックに今まで私の母校卒業者から、実は、3人が参加しています。後輩になる皆さんが身に付けた技術を持って国際アビリンピックを目指してもらえたらいいなあって思っています。

### トピックス:「髪の毛で音を感じる新しいユーザインタフェースの開発 ―ヘアピン型音環境認識装置の誕生―」

髪の毛を使って音を感じる新しいユーザインタフェース装置「ONTENNA」を御存じでしょうか?

「ONTENNA」は振動と光によって音情報を伝達するろう者用に開発された音環境認識装置です。「ONTENNA」を用いることで、セミや鳥の鳴き声、電話やインターフォンの音、車がだんだん近づいてくる様子などを知覚することができるということです。普段は手話を使って会話をするろう者が声を出すことがあったことなども報告されていました。開発の上流工程からろう者に参加してもらい、ろう者と協働してより良い音環境認識装置の実現を目指して現在も改良が続けられています。今後は楽しみです! <<https://www.ipa.go.jp/files/000046299.pdf>>より抜粋引用

コンセプトは、「ねこのヒゲが空気の動きを感じ取るように、髪の毛が音を感じ取ることで音環境認識装置」とのこと。①取り外しが容易、②振動により装着している本人が音のリズムやパターンを知ることができる、③光により周囲の仲間へ音の共有化がなされる。以上3点から、音楽を使った学習場面で活用できるかな!と筆者は、思いました。

